

学校経営計画

1 教育目標

教育基本法及び本県教育目標に基づき、学校、保護者、地域社会との連携のもと、人間尊重を基本とし、将来社会に貢献できる高い理想と豊かな人間性を持った知・徳・体のバランスがとれた人材を育成する。

2 スクールポリシー

(1) グラデュエーション・ポリシー（生徒育成方針）

- ① 清らかな心と凜とした態度を持ち、自らの未来を語れる生徒を育成する。
- ② 自ら高い目標を設定し、それに向かって最後まであきらめない心を育成する。
- ③ 「チーム小祿」の一員としての意識を醸成し、自己肯定感を高める。

(2) カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施方針）

- ① 特別進学クラスを設置した教育課程の編成 【普通コース】
- ② 各種検定等の資格取得をめざした教育課程の編成 【情報ビジネスコース】
- ③ 個々の持つ芸術的ポテンシャルを引き出す教育課程の編成 【芸術教養コース】

(3) アドミッション・ポリシー（生徒募集方針）

- ① 本校3コースの特色をしっかりと理解し、本校入学の明確な意思を持ち、探究心旺盛な生徒
- ② 文武両道を実践でき、高い志と様々な環境に適応し、何事にも果敢に取り組める生徒
- ③ 他者とのつながりを大切にし、常に感謝の心を忘れない生徒
- ④ 小祿高校生としての自覚と誇りを持ち、仲間と共に成長し続ける生徒

3 めざす学校像

「鏡の訓」のもとで ①明朗 ②清廉 ③誠実 ④敬愛を校訓とする。コース制・特進クラスの特性を生かし、「学力向上」に努め、特別活動や部活動等の自主的活動が活発で地域・保護者から信頼される「文武両道」の魅力ある学校作りに取り組む。

4 学校経営方針

(1) 学校経営

- ① 地域・保護者から信頼され、特別活動や部活動が活発な「文武両道」の魅力ある学校作りに取り組む。
- ② 施設・設備の整備及び学校事務、私費会計の適正な処理・管理を徹底する。

(2) 学校教育の管理

- ① 「鏡の訓」の精神の下、高い志をもち、コース制・特進クラスの特性を生かし、「学力向上」に取り組む。
- ② 生徒の夢実現に向けた早期の進路決定に取り組み、「チーム小祿」としての組織体制作りを強化する。

(3) 職員の管理・育成

- ① 働き方改革の推進及びメンタルヘルスの対策の充実を図る。
- ② 服務規律の遵守・教科指導力等の向上・業務の効率化等により職場環境を整備する。

5 重点目標

教育経営方針に則り、教育目標の実現を目指し、導く教育を基本に据え、協働体制を強化し、次の事項について鋭意努力する。

- (1) HP等を活用した積極的な広報活動の充実
- (2) 生徒の主体性や協調性を育む生徒会活動を通じた各種学校行事や部活動の活性化
(部活動加入率80%以上)
- (3) 安全・安心な学習環境の確保に向けた、施設・設備の整備
- (4) 私費会計を含む学校事務の適切な処理及び適正・公正な予算執行の推進
- (5) 各コース独自の講座や検定導入による国公立大学等へ対応できる学力を養成と専門性の深化。
(進路希望の初志貫徹、進路決定率90%以上、国公立大学合格者40名以上)
- (6) 各コースの特色を生かした個別最適な学びの充実。
- (7) スタッフ会議や各部・学年会等との情報の共有化及び連携を密にした魅力ある学校作り
- (8) 迅速な報・連・相による危機管理の徹底
- (9) 部活動における外部指導者等の活用及び、顧問の分担制による一部の負担軽減を図る。
- (10) ミドルリーダーの育成による協働体制の充実と、産業医の活用によるメンタルヘルス等職場環境の整備
- (11) 校内外研修を奨励し、資質向上を図ることにより、服務規律の周知・徹底と教職員としての教科指導力等の向上に取り組む。
- (12) 高い目標を掲げ、その実現に向け、ICTの活用も含めた授業の研究・工夫・改善

6 コースの目標と指導の基本

(1) 普通コース

「文系」、「理系」の2類型と「特進クラス」で構成し、国公立及び私立大学入試に対応できる学力を養成する。

- ① 生徒の多様なニーズに合った選択科目を設置し、大学・短大・専門学校への進学、企業等への就職ができる能力を育成する。
- ② 早朝講座・課外講座等を実施し、主要科目の授業時数増を確保し、生徒の実力アップを図り、国公立大学への進学ができる学力を育成する。
- ③ 特進クラスは早朝講座、対外模試、共通テスト受験を必修とし、学年進行時に学習意欲、進路、学力、適性等をもとに普通コース内でクラス替えを行う。

(2) 情報ビジネスコース

情報化時代に対応し、文系大学等入試に対応できる学力を養成する。

- ① 情報処理検定一級、簿記・ビジネス計算実務検定二級以上、その他各種検定の資格取得をめざす。
- ② 情報処理技術の修得と文系大学等の進学に対応出来る能力を育成する。

(3) 芸術教養コース

芸術的才能を養成し、芸術系及び文系大学入試に対応できる学力を養成する。

- ① 各種コンクール等への作品応募及び出演する能力を育成する。
- ② 校内外における展示会及び演奏会を開催できる能力を育成する。
- ③ 芸術系及び文系大学等の進学に対応できる学力を育成する。